

2019年度 八幡小学校グランドデザイン

児童の実態

- 与えられた課題には、誠実に最後まで取り組む
- 地域の人・もの・ことに愛着を持ち、積極的にかかわろうとしている
- 自ら考え主体的に追究していくことに課題がある
- 自己を表現することに課題がある

学校長の教育理念

ふるさと八幡を愛し、
自分らしさを発揮できる
子どもを育てる
～子どもが真ん中の学校～

学校教育目標

心ゆたかに たくましく生きる 子ども

めざす子ども

自他を認め、高め合う子ども

<一人のちから（業）を みんなのちから（業）に>

地域の願い

- ・優しく、思いやりのある子どもの育成
- ・いじめ、体罰等のない 安心で楽しい学校
- ・基礎的、基本的な学力の定着と向上
- ・地域に愛着と誇りの持てる子どもの育成

○主体的で対話のある授業

- ・授業のきまりの徹底（重）
- ・全国学力状況調査、NRTの活用【算数 全領域 全国比100】
- ・家庭学習の充実【伝え合う活動の充実】
- ・外国語、外国語活動の推進
- ・ICT活用の推進（プログラミング教育）

○地域の特色、人材を生かした学習

- 活動「田毎の時間」
(教科連携・キャリア教育・地域連携)
- 地域探検 棚田の米作り 菊づくり 絵画
展示 クラブ活動 大頭祭参加 他

○インクルーシブ教育の推進

- ・授業、学習環境のユニバーサルデザイン化（重）
- ・特別支援教育の充実
- 人権教育の推進
- ・人権旬間の充実
- ・いじめのない学校づくり（重）

【学校評価 保護者 80%】

○特別の教科 道徳の推進

- ・児童理解と授業づくり
- 進んで読書
朝の読書タイム
「うち読」の奨励

○進んであいさつ（重）

- 朝のあいさつ運動
【学校評価 保護者 80%】
- 体全体で響かせる歌声
さわやか音楽の充実
- 隅々まできれいに（重）
縦割り清掃（交流活動）
【学校評価 保護者 90%】
- 体力づくり
クラスみんなで遊ぶ時間
(児童会活動)
おはようマラソンの継続
マラソン大会
(重)：重点活動

協働する 教職員

研究テーマ

伝え合う活動を通して、
きく力、話す力をつけていく指導のあり方

専門性・人権 感覚を磨く 教職員

安心できる学級づくり

○個に応じたチームによる指導・支援

○児童理解（Q-U研修）

学校自己評価 各通信による情報発信



地域公開参観日

幼保・小・中の連携

八幡っ子委員会(八幡小コミュニティスクール)の推進

- 登下校の見守り ○環境整備（草取り・校内清掃等）
- 教育活動への支援（習字指導・キャンプ・安全教室等）